

U-35スパイラル 研修会を初開催

水コン協

全国上下水道コンサルタント協会関東支部はさきごろ、「U-35スパイラルアップ研修会」を開いた。今回が初開催の新企画。会員10社から18人が参加し、実践的なグループワークを通じて、コミュニケーション力や問題解決力を身につけた。

受講対象は、社会人経験3年から8年程度のおおむね35歳以下の社員。毎年秋に開催し、好評を得ている「若手社員研修会」の参加者を中心に、若手の継続的な育成の場として、ネットワーキングの形成とモチベーションアップを図ることをねらいとしている。

前半は、「顧客とのよりよいコミュニケーションのためには」をテーマに、それぞれグループごとに「続けたらいいこと」、「問題と認識していること」、「新たに試したいこと」の3つの視点で意見を出し

合った。後半は、「水コンサル業界の人材確保に必要なこととは」をテーマに、ブレインストーミング法や、図解と文書化によるKJ法を使って、現状の問題点、原因、今後の課題、解決策を議論



グループワークを実施

した。

実行委員の講評では、「斬新なアイデアが出され、意見も活発で良かった」「課題はいろいろ出たが、力強い発言として聞いた」「名称通り、今後「スパイラルアップ」していければ良いと思う」という声が出ていた。